



岩倉市長 片岡 恵一

はじめに

市街地の中央を流れる五条川は、私たちのまち岩倉のシンボルとなる貴重な水辺空間であり、市民にとって最も親しみと愛着のある、ふるさとの原風景となっています。特に、「日本のさくら名所100選」に選定されている五条川の桜並木は、市外からも多くの人々が訪れる、県内屈指の桜の名所であり、本市の宝として誇るべき地域資源です。

五条川の整備につきましては、これまで、昭和60年3月に『よみがえれ岩倉の水辺～五条川レクリエーションゾーン整備計画～』を策定し、その後、第2次計画として平成7年3月に『よみがえれ五条川の自然～五条川自然再生整備等基本計画（五条川整備計画 Part 2）～』を策定し、今日までに、親水護岸、欄干のデザイン、お祭り広場や八剣憩いの広場、竹林公園の整備などの事業を進めてきました。

第3次計画は、第1次、第2次計画を通じて進みつつあるモデル地区の整備等を継承しながら、さらに自然生態系の保全を図り、生物多様性に配慮した地域づくりや市民参加の充実などソフト面の観点から見直しを行い、これまで以上に市民の皆さまの力を結集することにより、五条川のさらなる魅力づくりを進めるものです。基本理念のテーマは、『活かし育もう五条川の魅力』とし、3つの基本方針を定め、今後取り組むべき方向性を示す指針として策定したものです。

今後は、市民・市民団体・事業者の皆さまとの協働により、また、愛知県や近隣・流域関係市町との広域的な連携・協力を図り、本計画の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆さまのより一層のご理解とご協力、そして、積極的なご参画を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、2か年にわたり熱心にご協議いただいた五条川自然再生整備等基本計画策定委員会の皆さまをはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの皆さま及び関係各位に心から感謝申し上げます。

平成26年3月